



2024年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月15日

上場会社名 株式会社ファンドクリエーショングループ 上場取引所 東
コード番号 3266 URL <http://www.fc-group.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田島 克洋
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 阪本 浩司 (TEL) 03 (5212) 5212
四半期報告書提出予定日 2024年4月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期第1四半期の連結業績 (2023年12月1日～2024年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第1四半期	549	14.5	△44	—	△62	—	△59	—
2023年11月期第1四半期	480	9.5	△36	—	△40	—	△47	—

(注) 包括利益 2024年11月期第1四半期 △50百万円(—%) 2023年11月期第1四半期 13百万円(△57.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第1四半期	△1.59	—
2023年11月期第1四半期	△1.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第1四半期	5,409	2,756	50.9
2023年11月期	5,670	2,844	50.2

(参考) 自己資本 2024年11月期第1四半期 2,755百万円 2023年11月期 2,844百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	0.00	—	1.00	1.00
2024年11月期	—	—	—	—	—
2024年11月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年11月期の連結業績予想 (2023年12月1日～2024年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,630	11.9	360	2.7	310	3.4	200	9.2	5.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

詳細につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年11月期 1 Q	37,686,371株	2023年11月期	37,686,371株
2024年11月期 1 Q	33,301株	2023年11月期	33,301株
2024年11月期 1 Q	37,653,070株	2023年11月期 1 Q	37,655,870株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績に見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年12月1日~2024年2月29日)における我が国経済は、堅調な企業業績などを背景に株式市場は活況を呈しており、雇用・所得環境についても改善が進んでおります。一方で、世界的に金融引き締めが行われる中で、日銀も利上げの方向性を示すなど、金融市場の環境は大きく変動しております。加えて物価の上昇によるコスト高や為替相場の変動が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業が属する不動産業界では、引き続き投資家の物件取得意欲は高い状況にあり、訪日外国人の消費回復や円安などの影響もあり、国内外の投資家による活発な物件の売買が行われております。今後についても、物件価格と収益性のバランスを慎重に検討しながら、新規物件の取得を行ってまいります。

また、太陽光発電業界におきましては、長期間にわたって安定した売電収入が期待できる投資商品としての需要に加え、ESG投資を行う投資家や、カーボンニュートラルの実現に取り組む大手企業の投資ニーズが高まっております。また、再生可能エネルギー普及促進への政府の後押しも受け、今後も市場の拡大が期待されております。

運送業界では、トラックドライバーの時間外労働の上限規制などのいわゆる「2024年問題」により、中小の物流事業者の財務改善、資金調達ニーズが高水準で推移しており、当社グループが展開するトラックのリースバックは需要の拡大が見込まれます。

こうした状況の下、アセットマネジメント事業においては、引き続きファンド運用資産残高、不動産等受託資産残高の増加に向けて、投資家ニーズに適合した魅力的な商品開発に努めております。

インベストメントバンク事業においては、投資妙味のある不動産とリースバック用車両の取得に取り組んでおります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高549百万円(前年同期比14.5%増)、営業損失44百万円(前年同期の営業損失は36百万円)、経常損失62百万円(前年同期の経常損失は40百万円)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は59百万円(前年同期の親会社株主に帰属する四半期純損失は47百万円)となりました。

セグメント別の業績は以下の通りであり、売上高についてはセグメント間の内部売上高又は振替高を除いた売上高で表示しております。

<アセットマネジメント事業>

当第1四半期連結会計期間末において、当社グループが運用するファンド運用資産残高は212億円(一部円換算US\$1.00=150.67円)、当社グループがアセットマネジメント業務を受託している不動産等の受託資産残高は184億円となり、不動産ファンド、太陽光発電ファンド、証券・事業型ファンドの各ファンドにおいて、アセットマネジメントフィー等を計上いたしております。この結果、アセットマネジメント事業全体では、売上高133百万円(前年同期比12.0%減)、セグメント利益16百万円(前年同期比51.0%減)となりました。

<インベストメントバンク事業>

不動産投資事業では、国内不動産の取得が完了しております。また、車両リースバック事業においては、車両の売却、リース収入を計上いたしました。この結果、インベストメントバンク事業全体では、売上高416百万円(前年同期比26.7%増)、セグメント利益19百万円(前年同期比140.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ261百万円減少し5,409百万円となりました。これは主に、現金及び預金が442百万円減少し、短資貸付金も225百万円減少した一方で、棚卸資産が581百万円増加したことなどによるものです。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ173百万円減少し2,653百万円となりました。これは主に、借入金が471百万円増加した一方で、償還により短期社債が300百万円減少し、前受収益及び契約負債が240百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ88百万円減少し2,756百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上や配当金の支払いにより利益剰余金が97百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績は上記の通りであり、2024年1月15日付で発表いたしました連結業績予想に変更はございません。なお、今後の業績等につきましては、様々な要因により大きく異なる可能性があります、何らかの変化がある場合には速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,535	1,092
売掛金	97	81
未収入金	55	45
有価証券	114	131
営業投資有価証券	343	387
棚卸資産	2,100	2,681
前渡金	31	—
短期貸付金	312	87
その他	205	42
流動資産合計	4,796	4,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4	4
工具、器具及び備品（純額）	12	12
土地	402	402
有形固定資産合計	419	419
無形固定資産		
その他	3	3
無形固定資産合計	3	3
投資その他の資産		
投資有価証券	172	161
その他	262	259
投資その他の資産合計	434	420
固定資産合計	858	843
繰延資産		
開業費	16	15
繰延資産合計	16	15
資産合計	5,670	5,409
負債の部		
流動負債		
短期借入金	519	1,029
1年内返済予定の長期借入金	153	154
短期社債	300	—
未払金	140	147
未払法人税等	73	2
賞与引当金	53	9
役員賞与引当金	12	1
投資損失引当金	14	14
預り金	48	67
前受収益及び契約負債	247	7
その他	33	30
流動負債合計	1,597	1,464
固定負債		
長期借入金	1,217	1,179
その他	10	10
固定負債合計	1,228	1,189
負債合計	2,826	2,653

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180	1,180
資本剰余金	677	677
利益剰余金	915	818
自己株式	△1	△1
株主資本合計	2,772	2,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71	81
その他の包括利益累計額合計	71	81
非支配株主持分	0	0
純資産合計	2,844	2,756
負債純資産合計	5,670	5,409

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)
売上高	480	549
売上原価	348	437
売上総利益	131	112
販売費及び一般管理費	168	156
営業損失(△)	△36	△44
営業外収益		
受取利息及び配当金	1	2
為替差益	—	1
その他	0	0
営業外収益合計	2	3
営業外費用		
支払利息	5	17
為替差損	0	—
その他	—	3
営業外費用合計	6	20
経常損失(△)	△40	△62
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純損失(△)	△40	△62
匿名組合損益分配額	—	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△40	△62
法人税、住民税及び事業税	4	1
法人税等調整額	1	△4
法人税等合計	6	△3
四半期純損失(△)	△46	△59
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△0
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△47	△59

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)
四半期純損失(△)	△46	△59
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59	9
その他の包括利益合計	59	9
四半期包括利益	13	△50
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11	△50
非支配株主に係る四半期包括利益	1	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	アセットマネジメント事業	インベストメントバンク事業	
売上高			
外部顧客への売上高	151	328	480
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	151	328	480
セグメント利益	33	8	42

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	42
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△79
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△36

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	アセットマネジメント事業	インベストメントバンク事業	
売上高			
外部顧客への売上高	133	416	549
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	—	2
計	136	416	552
セグメント利益	16	19	36

(注) 当社グループは、報告セグメントのうちインベストメントバンク事業については、「製品及びサービスに関する情報」として、「不動産投資等部門」及び「証券投資等部門」の金額を記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より記載しないこととしました。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても同様の記載としております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	36
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△81
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△44

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社グループは、アセットマネジメント事業とインベストメントバンク事業を営んでおり、主要な顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下の通りであります。

前第1四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	アセットマネジメント事業	インベストメントバンク事業	
アセットマネジメント報酬 (※1)	74	—	74
プロパティマネジメント報酬 (※2)	1	—	1
棚卸資産の売却	—	289	289
金融商品仲介手数料 (※3)	—	1	1
その他 (※4)	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	76	291	367
その他の収益 (※5)	75	37	112
外部顧客への売上高	151	328	480

※1 受託運用するファンド等の管理運用報酬になります。

※2 管理受託している物件の管理報酬になります。

※3 証券売買仲介手数料、保険代理手数料になります。

※4 太陽光発電所の売電収入になります。

※5 その他の収益には、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づく保有有価証券の評価益配当等及び企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	アセットマネジメント事業	インベストメントバンク事業	
アセットマネジメント報酬(※1)	52	—	52
プロパティマネジメント報酬(※2)	0	—	0
棚卸資産の売却	—	245	245
金融商品仲介手数料(※3)	—	2	2
その他(※4)	—	26	26
顧客との契約から生じる収益	53	274	327
その他の収益(※5)	80	141	221
外部顧客への売上高	133	416	549

※1 受託運用するファンド等の管理運用報酬になります。

※2 管理受託している物件の管理報酬になります。

※3 証券売買仲介手数料、保険代理手数料になります。

※4 太陽光発電所の売電収入になります。

※5 その他の収益には、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づく保有有価証券の評価益配当等及び企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等が含まれております。

(注) 「第2 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等) 【セグメント情報】」の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載の通り、当社グループは報告セグメントのうちインベストメントバンク事業については、「製品及びサービスに関する情報」として、「不動産投資等部門」及び「証券投資等部門」の金額を記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より記載しないこととしました。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても、同様の記載としております。